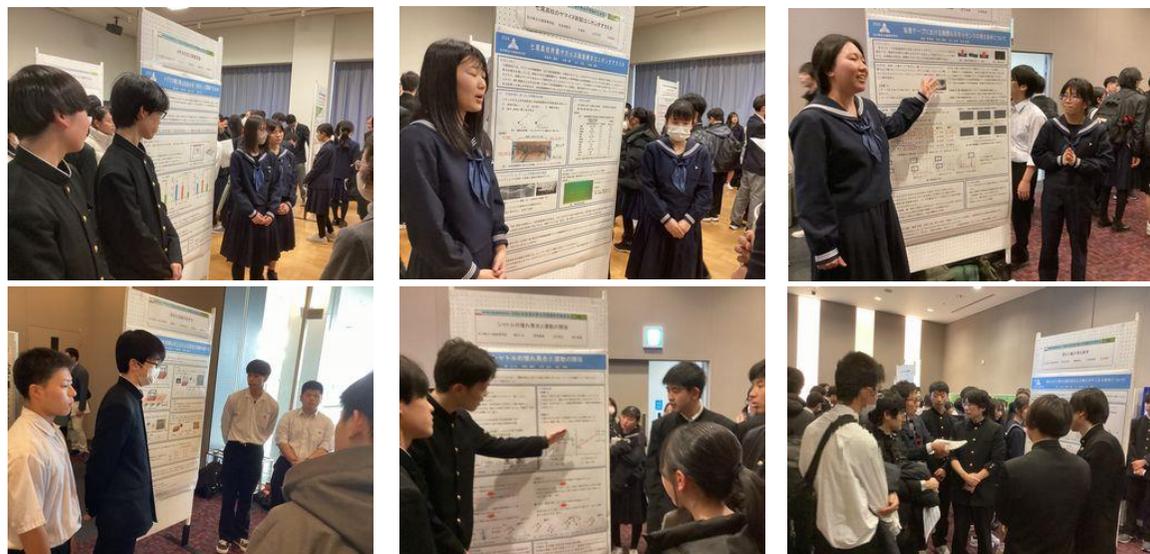




# 令和6年度 福井県合同課題研究発表会

3月8日(土)、福井市地域交流プラザ AOSSA で「令和6年度福井県合同課題研究発表会」が行われました。この会は福井県の高校を中心に福井県外の高校なども加わった発表会です。口頭発表とポスターセッションを行ってきました。いろいろな発表を聞くことができ、とても参考になりました。

- 「メダカは鏡に映った自分を「自分」と認識できるのか」  
磯辺さん、金沢さん、蓮本さん、平野さん
- 「七尾高校所蔵ヤマイヌ剥製標本はニホンオオカミか」  
北谷内さん、山端さん
- 「粘着テープにおける摩擦ルミネッセンスの発生条件について」  
辻口さん、中田さん
- 「地盤内の水を減らすことによる液状化現象の防ぎ方」  
楠さん、高木さん、坊城さん、森田さん
- 「シャトルの壊れ具合と運動関係」  
梶さん、曾原さん、文村さん、堀江さん
- 「机の上から落ちた紙が床の上で滑りやすくなる条件について」  
柴田さん、関野さん、二口さん、山口さん



# 化学工学会学生発表会

3月8日(土)に、オンライン開催された「2025年第27回化学工学会学生発表会」で発表した、本校26Hの浅田さん、塩崎さん、正武田さん、三柳さんたちの研究『尿素の散布量と融解した氷の質量の関係について』と、26Hの木元さん、新木さん、村田さん、矢田さんたちの研究『柑橘類の成分の抗菌・抗真菌作用と成分間の相乗効果について』が、奨励賞を受賞しました。



# 日本植物生理学会 高校生生物研究発表会

3月16日(日)に、金沢大学でされた「第66回日本植物生理学会年会高校生生物研究発表会」で発表した、本校26Hの奥原さん、清水さん、延田さん、本多さんたちの研究『対峙培養法におけるヒラタケとカビの成長範囲変化』が、ひやくまん穀賞を受賞しました。

